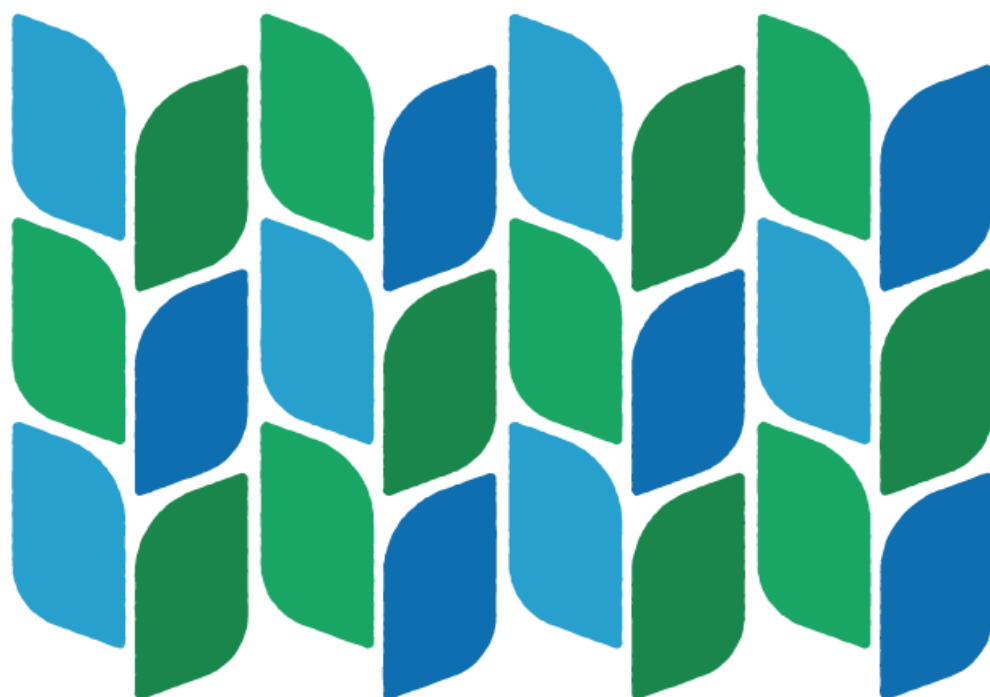


令和7年度 那須塩原市議会「日本共産党」 行政視察報告書



視察地 : 三重県四日市市 (NPO法人ライフサポート三重西)
視察日 : 令和8年2月3日
視察内容 : NPO法人ライフサポート三重西の高齢者事業を通じた地域社会づくりについて

視察地 : 三重県明和町
視察日 : 令和8年2月4日 (水)
視察内容 : 日本遺産「祈る皇女斎王のみやこ斎宮」による観光振興の取組について

視察地 : 三重県伊賀市 (伊賀の里モクモク手作りファーム)
視察日 : 令和8年2月5日 (木)
視察内容 : 開園30周年の農業公園「伊賀の里モクモク手作りファーム」の経営戦略について

【参加者 : 堤 正明 (なすの会と合同)】

NPO 法人ライフサポート三重西の高齢者事業を通じた地域社会づくりについて

視察地 三重県四日市

視察日 令和8年2月3日

報告者 堤 正明

視察の背景

「自らの生活は自らが守る」「住民が互い助け合うライフサポート事業により安心して住み続けることができる町づくりを行う」として顔の見える人間関係をつくり、高齢者の孤立化を防止し、放置死を防ぎたいとしている。

施設・サービスの概要

① 地域社会づくりのための相互支援システム

介護保険制度の住民主体サービスとしてゴミ出し、庭木の剪定、買い物送迎、通院付添いなど身の回りの世話をする訪問型事業と、いきいき塾での通所型事業を提供している。通所型の月間延べ利用者数は平均500人。

また、健康づくり体操、娯楽型サービス（カラオケ・麻雀・映画鑑賞・ハンドメイド）を通じて日常的な介護予防を行い要介護状態にならないことを目指している。

② 子どもの居場所づくり

子どもが孤独・孤立に陥らないようにするため、子どもたちの活動・交流の場づくりとして児童館、子ども食堂を運営している。

所感

三重西地区は近隣に効率の図書館や児童館がなく、放課後の子どもたちの居場所が課題となっていた。地域密着で高齢者の居場所、子ども居場所づくりを行い、住民から「100歳まで生きられそう」との声が寄せられるまでになった。本市でもぜひ、見習いたい施策であると感じた。



日本遺産「祈る皇女齋王のみやこ齋宮」による観光振興の取組について

視察地 三重県明和町

視察日 令和8年2月4日

報告者 堤 正明

視察の背景

年間の観光客が伊勢神宮は750万人であるが伊勢神宮の入り口である明和町は30万人にとどまっている。観光産業の確立に向け取り組んでいる。

施設の概要

・日本遺産「祈る皇女齋王のみやこ齋宮」の活用

女性のために造られたみやこ史跡「齋宮跡」の発掘調査

・地域・民間連携

都から遠く離れた伊勢へと向かう「齋王」の群行を再現した毎年の「齋王まつり」。かつてお伊勢参りで賑わった「伊勢街道」をめざし、歴史的資源を活用したウォークアブルなまちづくり。

所感

齋宮（明和町）の認知度向上をまんがで図る郷土学習、空家を土産物店、飲食店、産直に活用したまちづくり、齋王さんと呼ばれ親しまれているまちの歴史、皇女としての「齋王」をモデルに女性が主役・活躍が定着している明和町。まちづくりはまだこれから伸びしろが十分あると感じた。



開園 30 周年の農業公園「伊賀の里モクモク手作りファーム」の経営戦略について

視察地 三重県伊賀市

視察日 令和8年2月5日

報告者 堤 正明

視察の背景

30年間も続いている体験農場と自ら農業し、自ら加工し、自ら販売する経営スタイル。

施設の概要

伊賀市の北で自然・農業・食がテーマの体験農場。ウインナー作りやパン作り、いちご摘み、牛の乳しぼりなど、仔牛のミルクあげ、ポニー乗馬など、体験メニューが豊富。その他いちごタルト教室、ふりふりバター教室、ミニブタのショーや牧場で動物とも触れ合える。

野天もくもくの湯、地ビール工房、パンとお菓子の工房など、12の工房や専門店、滞在型学習宿泊施設、4つのレストラン・カフェがある。(株)農業法人モクモクが経営する。

所感

通販も自らが行き、農作物の製造・販売も自らで解決し、30年間地域だけでなく県外の顧客からも愛されつづけられている。大変素晴らしい経営方針であると感じた。

